

## 献血の仕組みについて。

平成18年、全国で1年間に約499万人（延べ数）の方々に献血のご協力をいただいています。血液は、酸素を運ぶ、病原体とたたかう、出血を止めるといった生命の維持に欠かせない役割を担っています。人工的に造ることができません。このため、病気やけがで血液を必要としている患者さんに血液を届けるためには、みなさんの献血が必要なのです。献血をしてくれる人の他にも、多くの人たちの努力で患者さんに安全な血液が運ばれています。ここでは血液が患者さんの元に届くまでの流れを紹介します。

